

そう・らいおんぐみだより

5月号

5歳児

ねらい

- ◎進んで戸外に出て、体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。
- ◎身近な自然に関わり、遊びに取り入れたり発見したりすることを楽しむ。
- ◎1日の生活の流れが分かり、見通しをもって生活する。



内容



自分の気持ちを友達や先生に言葉で伝えてみよう！

- 【健康】・思い切り体を動かして遊ぶ。
(園外保育、鬼ごっこ、固定遊具 など)
- 【人間関係】・好きな遊びを見つけ、友達と一緒に遊ぶ。
(虫探し、砂場遊び、泥だんご作り など)
- 【環境】・身近な動植物に触れ、自然物を取り入れて遊んだり飾ったりする。
- 【言葉】・感じたことや思ったことを友達に伝えたり、相手の話を聞こうとしたりする。
- 【表現】・友達と一緒に体操やリズム遊びをする。
体操：しゅりけんにんじゃ など
歌：こいのぼり、小鳥のうた、さんぽ、にじ など

水をあげたり、草抜きをしたりしながら野菜の生長を楽しみにしよう！

外遊び大好き！！

毎日登園してくるとすぐ朝の身支度をして「外に行ってきたーす！」と元気に駆け出していく子どもたち。「今日も鬼ごっこしよ！」と友達と誘い合って遊んだり、4歳児の時から遊んでいたうんていや鉄棒に「やってみよう」と自ら挑戦する姿が見られます**健康な心と身体**。

春はたくさんの自然に出会えます。「ダンゴムシいるかな？」「ここ(プランター)の下にもいるかも！」と友達と一緒に考えながら探したり**自然とのかかわり・生命尊重**、見つけた虫を年下の子にあげたりする優しい姿も見られましたよ**道徳性・規範意識の芽生え**。楽しく遊ぶ中で、様々な力を育んでいきたいと思います。

プランターを
どかしてみよう



は、『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』より引用しました。4月から開始した写真掲示にも子どもの姿からどのような力が育っているかを載せていますので、合わせてご覧ください。

クラス目標が決まりました！

そうぐみ

くり返し挑戦しようとする子

毎日さまざまな方法で、体を動かして遊ぶ時間を設けています。サーキット遊びやうんていなど、最初は「できない」「難しい」と言っていた子も、保育者が手助けをしたり友達から励まされたりしながらやってみる事で、少しずつ挑戦してみようとする気持ちが見られるようになりました。苦手な事に自分なりに挑戦したり、好きな事とことん追及したりして、試行錯誤しながら強くたくましく成長してほしいと思います。また、その中で友達の姿を認め合ったり、小さな達成感をたくさん味わったりして、自信へと繋げていきたいと思っています。

らいおんぐみ

自分で考え 動ける子

年長クラスになり、園で一番大きいお兄さん・お姉さんになったことがとても嬉しそうなおん組の子どもたち。「時計の針が6になったから片付け始めよう」「0分になったら朝の会始まるから準備しよう」と時計を意識して動くようになってきました。一日の生活に見通しをもち、次は何をすると良いか自分で考え動けるようになってほしいと思います。また、自分で決めたことに挑戦したり、友達同士思いを伝え合いながら活動や遊びを進めていけるようなクラスにしていきたいと思い、このクラス目標に決めました。

～お知らせ～

- ・5月10日頃から、どろんこ着に着替えて遊びます。5月9日までにご家庭で準備をし、園にもってきてください。詳細は入園・進級式で配布した手紙に記載しています。タオルは巻きタオルを使用したいと思います。(大きすぎないもの)準備をよろしくお願いいたします。
- ・安全面や今後の小学校生活への移行を考慮して、ハンカチは**ズボンのポケット**に入れて生活していきたいと思っています。詳細は“日新幼保園の手びき”に記載していますのでご確認ください。(記名をしてください)
- ・5月からは、園で名札をお預かり保管致します。